


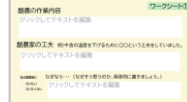
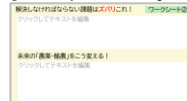


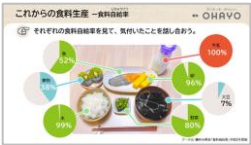
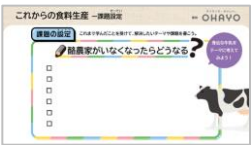

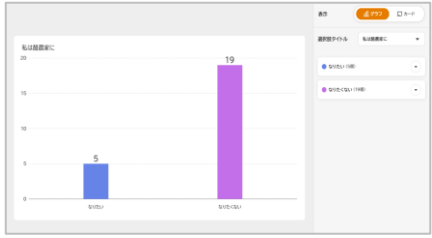










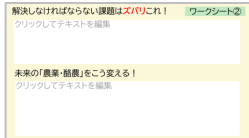
おすすめICT活用事例のご紹介

区分			学年	教科等	単元等	活用ソフト		
小			5	社会	我が国の農業や水産業における食料生産 「これからの食料生産とわたしたち」	オクリンクプラス		
ミライシードファンサイト内 ＊オハヨー乳業株式会社 提供コンテンツ＊ URL				<div><div>https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/fansite/kigyoyou_collabo/case/ohayo/</div><div><div><div>共有コードをまとめてコピーする</div><div><div>共有コードをコピー</div><div>共有コードをコピー</div><div>共有コードをコピー</div></div><div>日本の食料生産をめぐる課題</div><div>企業(オハヨー乳業)を例に安心・安定した食料確保のための取り組み</div><div>酪農における食料生産の課題の解決策</div></div></div><div>サイト内の共有コードからカードを取得してください</div></div>		<div>＊追加コンテンツ＊ オクリンクプラス 共有コード</div> <div><div>共有コード</div><div>pb01JWWNXG5BYMHN5GJ5V5AHT5WX</div></div>		
授業内容	時	学習内容				活用カード		
						＊オハヨー乳業株式会社提供コンテンツ＊	＊追加コンテンツ＊	
	1	導入 ・自分の生活の中の食生活（牛乳）について考える。 ・資料を読み、酪農の未来について考える。				日本の食料生産をめぐる課題 		ワークシート① 
	2	情報整理と分析 ・資料から現状を整理する。 ・課題を見つける。				企業(オハヨー乳業を例に)の安心・安定した食料確保のための取り組み		ワークシート② 
	3	探究活動(1)PBL学習 ・課題について情報収集しながら深く掘り下げる。 ・情報をもとに自分なりの解決案を見つける。						
4	探究活動(2)意見交流・対話 ・意見交流し、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・未来の農業・酪農にむけた自分の考えをまとめる。				酪農における食料生産の課題の解決策 			

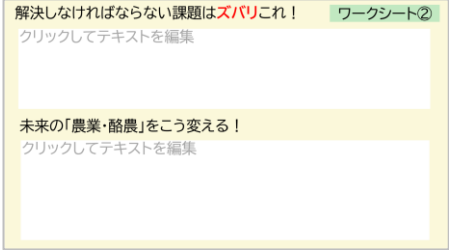
おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
小	5	社会	我が国の農業や水産業における食料生産 「これからの食料生産とわたしたち」	オクリンクプラス
授業内容	牛乳（酪農）を例に考えてみよう（1時間目） ～導入～			オハヨー乳業株式会社提供コンテンツより、本時で使用するカード
	<p>準備：</p> <ul style="list-style-type: none">共有コードを使用して下記のカードを取得する。 オハヨー乳業株式会社提供コンテンツ「日本の食料生産をめぐる課題」 追加コンテンツ授業を作成し、みんなのボード「食料自給率」「ワークシート①」「酪農家」を準備する。牛乳がどのように作られているかが分かる資料として、学校に配布されている酪農に関する動画の視聴準備をする。 <p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none">食料自給率とは何かを知る。「食料自給率①」を子供たちのマイボードに送る。もっとも食料自給率が高いものはどれかを各自で考え、選択する。みんなのボード「食料自給率」に送信する。選択肢集計をする。「食料自給率②」を子供たちのマイボードに送る。それぞれの食品自給率を確認する。自給率が低いとどのような問題があるのか、全体で考える。先生から「ワークシート①」を子供たちのマイボードに送る。動画をメモを取りながら視聴し、私たちが給食で毎日飲んでいる牛乳がどのように作られているかを確認する。「ワークシート①」に分かったことと考えを入力し、みんなのボード「ワークシート①」に送る。入力内容を共有したあと、「私は酪農家になりたい／なりたくない」の選択肢集計をする。周りの人と話し合いながら、「酪農家がいなくなったら」カードに考えを入力しみんなのボード「酪農家」に送る。入力内容を読みあう。酪農をなくすわけにはいかないことを確認する。次時の確認：どうやって「酪農を未来へ」つなげていけばよいのかを考える。			<p>食料自給率①</p>  <p>食料自給率②</p>  <p>酪農家がいなくなったら</p>  <p>追加コンテンツより 本時で使用するカード</p> <p>ワークシート①</p>  <p>「酪農家になりたい／なりたくない」 集計結果イメージ</p> 


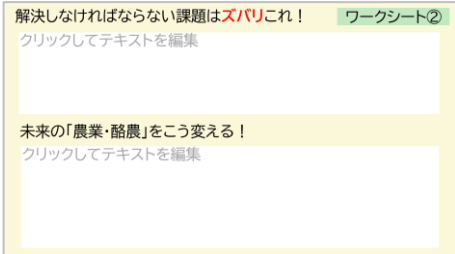
おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
小	5	社会	我が国の農業や水産業における食料生産 「これからの食料生産とわたしたち」	オクリンクプラス
授業内容	「農業・酪農」を未来につなげるための課題解決（2時間目）～情報整理と分析～			
	準備： ・オクリンクプラス 1時間目の授業枠を2時間目の授業枠に移動する。 ・共有コードを使用して下記のカードを取得する。 オハヨー乳業株式会社提供コンテンツ 「企業(オハヨー乳業を例に)の安心・安定した食料確保のための取り組み」 ・「情報の収集」のカード7枚と、「ワークシート②」を子供たちのマイボードに送る。			
	授業の流れ： 1. 前時に酪農の仕事の大変さを確認したことについてふりかえる。 2. 仕事の大変さの他にどのような課題があるか確認するために、「中国四国酪農大学校 関先生のお話」動画を視聴する。視聴しながら、各自メモをとる。 3. 動画を視聴して分かったこと、酪農の課題を発表する。 4. 前時の取り組み内容と「情報の収集」カードをもとに、「農業・酪農」を未来へつなげるために解決しなければならない課題について各自考える。 5. 「ワークシート②」の「『解決しなければならない課題』はズバリこれ！」「『未来の農業・酪農』をこう変える！」に入力する。 6. 次時の確認：引き続き自分の考えを「ワークシート②」にまとめ、情報収集をする。			
	オハヨー乳業株式会社提供コンテンツより、本時で使用するカード 中国四国酪農大学校関先生のお話動画（リンク） 			
	「情報の収集」カード       			
	追加コンテンツより 本時で使用するカード ワークシート② 			

おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
小	5	社会	我が国の農業や水産業における食料生産 「これからの食料生産とわたしたち」	オクリンクプラス
授業内容	「農業・酪農」を未来につなげるための課題解決（3時間目）～探究活動(1)PBL学習～			追加コンテンツより 本時で使用するカード
	<p>準備：</p> <p>・オクリンクプラス 2時間目の授業枠を3時間目の授業枠に移動する。</p> <p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none">1. 「ワークシート②」を完成させる。2. 次時に、「ワークシート②」に入力した「『解決しなければならない課題』はズバリこれ！」「『未来の農業・酪農』をこう変える！」について意見交流をすることを知る。3. 自分の考えを伝えるための情報を収集し、資料カードを作成する。引用した情報は出典が分かるように記載する。4. 「ワークシート②」を、提出BOX1に提出する。5. 資料カードはワークシート②の後ろにつなげておく。6. 次時の確認：意見交流を行う。			ワークシート② 

おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
小	5	社会	我が国の農業や水産業における食料生産 「これからの食料生産とわたしたち」	オクリンクプラス
授業内容	「農業・酪農」を未来につなげるための課題解決（4時間目） ～探究活動(2)意見交流・対話～			オハヨー乳業株式会社提供コンテンツ より、本時で使用するカード 社員さんのお話（動画）
	準備： ・オクリンクプラス 3時間目の授業枠を4時間目の授業枠に移動する。 ・提出BOX1の提出物の公開設定を「公開」にする。 ・提出BOX2を準備する。 ・カード「オハヨー乳業の社員さんのお話を聞いてみよう」を準備する。			
	授業の流れ： 1. 前時に提出BOX1に提出された全員のカードを「誰と話したいか」「誰と話をすれば自分の考えが深まるか」を考えながら読む。 2. 意見交流のルールを確認する。 <div><p>＜ルール＞</p><ul style="list-style-type: none">・1対1で意見交流をする。・それぞれ持ち時間は3分とする。・それぞれの発表が終わった後、相手の発表に対してコメントと質問をする。（3分程度）・自分の席に戻り、最初のカードをコピーし内容をブラッシュアップする。・カードの背景色をピンクに変更し、再度提出BOX「意見交流」に提出する。・時間内で上記を繰り返す。</div> 3. 自分で行動計画をたて、意見交流を実施する。 4. ブラッシュアップされた「ワークシート②」に根拠となった資料のカードをつなげて、提出BOX2に提出する。 5. カード「オハヨー乳業の社員さんのお話を聞いてみよう」の動画を全体で視聴する。			追加コンテンツより 本時で使用するカード ワークシート②交流前の色 
				ワークシート②交流後カードの色を変更 